

公共調達監視委員会活動状況報告書

(部局名)

高知労働局

1 開催日	令和4年2月22日
2 委員の氏名及び役職等	委員長 山岡 敏明 (弁護士) 委員 森本 正史 (税理士) 委員 磯田 友里子 (大学講師)
3 審査対象期間	令和3年5月1日～令和3年12月31日契約締結分
4 審査契約件数	
(1) 公共工事	
① 競争入札によるもの	
・ 審査対象件数	0 件
・ 審議件数	0 件
うち、低入札価格調査の対象となったもの	0 件
② 随意契約によるもの	
・ 審査対象件数	1 件
・ 審議件数	1 件
(2) 物品・役務等	
① 競争入札によるもの	
・ 審査対象件数	7 件
・ 審議件数	7 件
うち、契約金額が500万円以上の案件	4 件
うち、参加者が一者しかないもの	1 件
うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの	0 件
うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの	0 件
② 随意契約によるもの	
・ 審査対象件数	1 件
・ 審議件数	1 件
うち、新規案件で競争性のない随意契約で調達しているもの	0 件
うち、企画競争又は公募をしたが、参加者（応募者）が一者しかないもの	0 件
うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの	0 件
うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの	0 件

5 審査案件の抽出方法

対象案件全件を審査（抽出なし）

6 審査結果

不適切等と判断した件数 0 件

結果内容及び措置状況（具体的な内容を記載するとともに、審査を行った際の書類も併せて提出すること。）

全件について適正との見解。

令和3年度 第二回高知労働局公共調達監視委員会（概要）

1. 日 時 令和4年2月22日（火）
2. 場 所 高知労働局 別館会議棟3階大会議室（301）
3. 出席者
- | | | |
|-------|--------------------|--------|
| 【委員長】 | 山岡法律事務所
弁護士 | 山岡 敏明 |
| 【委員】 | 土佐税理士法人
税理士 | 森本 正史 |
| 【委員】 | 高知大学 人文社会科学部
講師 | 磯田 友里子 |
| 【事務局】 | 総務課長 | 大黒 智彦 |
| | 総務課長補佐 | 津野 真 |
| | 会計第一係長 | 上野 真 |
| | 会計第一係 | 尾立 達也 |
| | 会計第一係 | 土田 竜也 |

質疑事項は以下のとおり。

公共工事

随意契約 1件

1. 高知労働総合庁舎防災設備更新工事

【委員】設備の耐用年数は。

【事務局】更新推奨期間は15年だが、今回工事までに設置後23年を経過していた。

【委員】契約業者しか工事ができなかったのか

【事務局】そのとおり。防災設備の一部交換に伴い、今回契約業者独自のソフトウェア・構造・規格にて製造されている既存機器・部品類との調整が必要であった。

【委員】次回改修時も契約業者との特命随契となるのか。

【事務局】前述のとおり、今回は一部改修・交換であったことから、既存機器・部品との調整の必要が生じ、他メーカーでは施工不能であった。次回改修時に、受信機のみではなく、個別センサー等含め全設備の交換の必要が生じれば、随契ではなく競争入札案件となる。

物品役務等

競争入札7件

2. 令和3年度 文具類消耗品の購入（単価契約）

3. 令和3年度 日用品の購入（単価契約）

【委員】同じ業者が落札しているが、どちらの案件も他業者と金額的に大きな差はない。

【事務局】単価契約であり、文具・日用品の小さな金額の積み上げであることから、大きな差が生じにくいと考えられる。

4. 令和3年度一般定期健康診断及び情報機器作業従事者特殊健康診断の業務委託（単価契約）

【委員】1者応札が継続している理由。

【事務局】以前の参加業者には毎年声掛けを行い、入札説明書等資料も交付しているが、ここ数年不参加である。今年度不参加の理由としては「人員不足であり対応困難」との意見を確認している。

【委員】1者応札改善に向けての検討は。

【事務局】公告期間の延長を続ける一方で、競争参加資格の拡大を検討している。引き続きもう1者への声掛けは行うこととしたい。

5. 雇用保険関係印刷物の作成

【委員】昨年度も同一業者の落札か。

【事務局】そのとおり。ここ数年同じ業者が落札している。

【委員】落札率が低い理由。

【事務局】版を持っている前年度落札業者が金額的に有利と考えられる。ただし、前年度の落札価格のみを重視して予定価格を大きく下げると、適正な価格から乖離すると考える。

6. 令和3～7年度 高知労働局の業務用自動車賃貸借業務一式

【委員】総合評価落札方式とは。

【事務局】本案件で言えば、環境性能（燃費値）と入札価格を得点化し、総合評価点で落札者を決定する。

【委員】前年度の委員会で上乗せ保険会社について

「一般的に保険料が事故発生時の保険会社の対応および補償内容の査定に反映される可能性は否定できない。サービスの内容も変わってくる。『安かろう悪かろう』ということになれば、影響を受けるのは実際に官用車を使用する従業員であるのだから、リース契約における保険契約についての情報収集に努めることが望ましい。」

との意見を申し述べた。その後の検討如何。

【事務局】昨年度の委員意見を踏まえた検討は行っているが、保険会社の規模や形態から仕様を制限する条件と、入札の公平性担保が両立せず、今回調達した案件については仕様内容には反映していない。

【委員】目的は事故発生時の迅速丁寧な対応であることから、例えば「査定・事故対応担当者が県内に常駐していること」といった条件を仕様に盛り込むことは、公平性担保に反するものではない。

【事務局】参考にさせていただき、次回調達時の仕様を検討することとしたい。

7. 高知労働局管内6施設の建築物に対する定期点検業務委託

【委員】落札者は県外業者だが県外からの出張対応となるのか。

【事務局】そのとおり。

【委員】点検方法および結果は。

【事務局】ハンマー等の打診や目視による点検により、緊急を要する改善箇所はなかったと聞いている。

8. 令和3～7年度（第2回）高知労働局の業務用自動車賃貸借業務 一式

【委員】整理番号6. と比べ参加者が減った理由。

【事務局】調達開始時点で本省・他局からも情報を得ていたことだが、全国的な半導体不足が生じており、年度内での納品に間に合わないという理由で参加者減となった。

【委員】総合評価点の算定で同じ車種であっても燃費値が異なる理由。

【事務局】グレードの違いによる。

物品役務等

随意契約 1件

9. 新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金集中処理センター設置に伴う仮設会議室賃貸借契約

【委員】令和3年度第1回公共調達監視委員会で同様の案件の審査を行った。延長契約か。

【事務局】そのとおり。令和3年度第1回審査会において令和3年4月1日から9月30日までの契約について審査いただいた。今回、事業が継続することとなり、令和3年10月1日から令和4年3月31日までの期間について新たに契約をおこなったものである。

●審査結果の講評（委員）

全件について適正と判断する。

